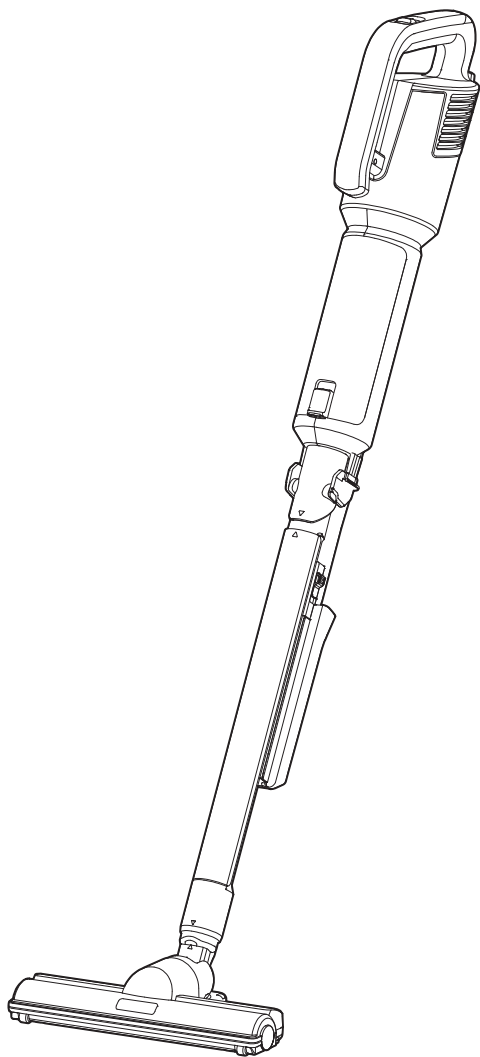


# 極細軽量スティッククリーナー IC-SBA6

## 取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

### 保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## もくじ

### ご使用前に

安全上の注意 .....	2
使用上のお願い.....	4
各部の名称 .....	5
準備 (立て掛け収納).....	6
準備 (組み立てる).....	7

### 取り扱いかた

使いかた .....	9
収納のしかた .....	10
ごみの捨てかた.....	11
お手入れのしかた.....	12

### こんなときには

故障かな?と思ったら.....	14
仕様.....	15
保証とアフターサービス .....	15
保証書 .....	裏表紙

# 安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。  
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

## 図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



## 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

### 電源プラグ・電源コードは正しく使う



- 電源プラグのほこりは定期的に取り除く  
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む  
ショートによる火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

- お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電やけがの原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電・やけど・けがの原因になります。



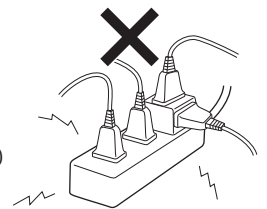
- 乳幼児に電源プラグをなめさせない  
けがや感電の原因になります。
- 電源コードをたばねて通電しない  
過熱してやけどや火災の原因になります。  
電源コードは、必ずのばして使用してください。



- 電源コードを傷つけない
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない  
傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるかったりするときは使わない  
ショートによる火災・感電の原因になります。電源コードが破損したときは、修理専用コールへお問い合わせください。

- コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない  
火災の原因になります。



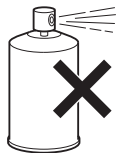
- 交流100V以外では使わない  
火災・感電の原因になります。



- 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く  
発煙・火災・感電のおそれがあります。  
〔異常の例〕
  - ・異常な音やにおいがする
  - ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
  - ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
  - ・触れるとビリビリ電気を感じる→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



- スプレーをかけたり、吸わせたりしない（殺虫剤、整髪料、潤滑油など）
- 引火性のもの（灯油・ガソリン・シンナー・コピーのトナーなど）、可燃性のものを吸わせない
- 油煙や湯気を吸わせない
- じゅうたん洗剤など、泡状・液状のものを吸わせない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない  
吸い込むと火災の原因になります。





水ぬれ禁止

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない
- 本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない  
火災・感電の原因になります。



分解禁止

- 分解・修理・改造をしない  
火災・感電・けがの原因になります。  
修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールへお問い合わせください。



## 注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 吸い込み口がふさがれたまま運転を続け  
けない
- 排気口をふさがない  
過熱による変形・故障・火災の原因になります。

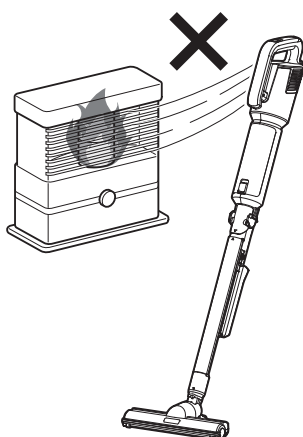


- 乗ったり、寄りかかったりしない
- 幼児の手の届く範囲では使用しない
- 子どもに遊ばせない  
けがの原因になります。
- 屋外では使用しない  
故障してショートや火災の原因になります。



火気禁止

- 火気・暖房器具などに近づけない  
吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり  
火災などの原因になります。



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コード  
を持たずに必ず電源プラグを持って引  
き抜く  
電源コードが破損し、火災・感電の原因に  
なります。
- 使用後は、必ず電源プラグをコンセ  
ントから抜く  
火災・感電の原因になります。



- 運転中にダストパックを外したり、電源  
コードを巻き付けたりしない  
事故の原因になります。



- 破れた使い捨てダストパックは使わない  
吸い込んだごみがまき散らされ、周囲の  
汚損や、健康を害するおそれがあります。
- パイプが破損しているときは使用しない  
破損してけがの原因になります。修理につ  
いては修理専用コールへご連絡ください。



- 掃除以外の用途に使用しない  
異常動作・火災の原因になります。
- 業務用など家庭用以外の用途に使用し  
ない  
本製品は家庭用として設計されています。  
業務用など家庭用以外の用途に使用す  
ると、火災などの原因になります。



- 移動するときは必ずハンドルを持つ  
延長パイプを持って本体をぶら下げたり、フ  
ロアヘッドを持って移動したりしないでく  
ださい。落下してけがの原因になります。

# 使用上のお願い

- この掃除機は室内用です。屋外では使わないでください。
- 本製品は家庭用掃除機です。業務用には使用しないでください。
- 清掃以外には使用しないでください。
- 次のようなものは吸わせないでください。フィルターの目詰まりや故障の原因になります。  
液体・湿ったごみ・粉末状のもの・ガラス・針など尖ったもの・大量の砂
- 多量のごみ・大きなごみ・ビニール類は集中して吸わせないでください。吸引力の低下やパイプの詰まりの原因になります。
- フロアヘッド・ブラシを床・壁・家具などに強く押し付けたり、本体を柱・壁・家具などにぶつけないでください。傷が付いたり破損する原因になります。
- フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。
- パックホルダーは消耗品ではありません。破損・紛失した場合は修理専用コールにご相談ください。

## 保護装置について

使い捨てダストパックがごみでいっぱいな状態や、スポンジフィルターや延長パイプが目詰まりした状態で使用し続けるとモーターの過熱防止のため保護装置が働き、電源を入れても一時的に電源が入らなくなります。

### ● 保護装置が働いたら

- ・本体の電源スイッチを「切」にしたあと、電源プラグをコンセントから抜く。
- ・使い捨てダストパックを新しいものに交換し、スポンジフィルターをお手入れする。(→P11、13)
- ・フロアヘッド、延長パイプなどに詰まりがないことを確認する。(→P12)
- ・涼しい場所におく。

約 1 時間後、保護装置が解除され再び使用できます。

## 別売品について

### ● 使い捨てダストパック (FDPAG1316)

必ず取り付けて使用してください。  
なくなったら別売品をお買い求めください。



### ● 静電モップ (CHM03-W)

破損したり、紛失したりしたときは、別売品をお買い求めください。

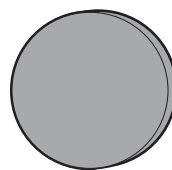


別売品についてはお買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。

## 消耗部品について

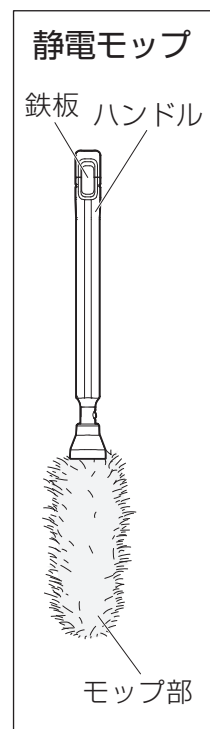
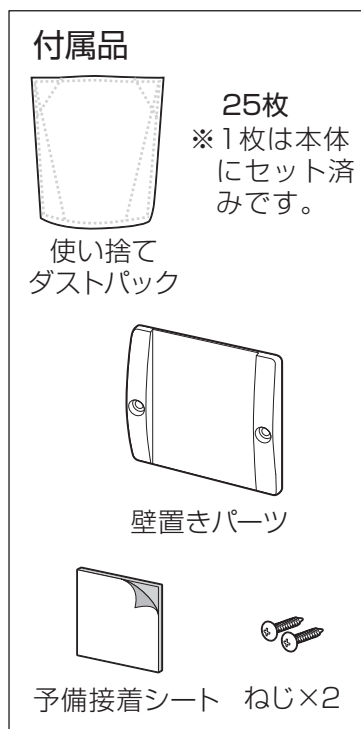
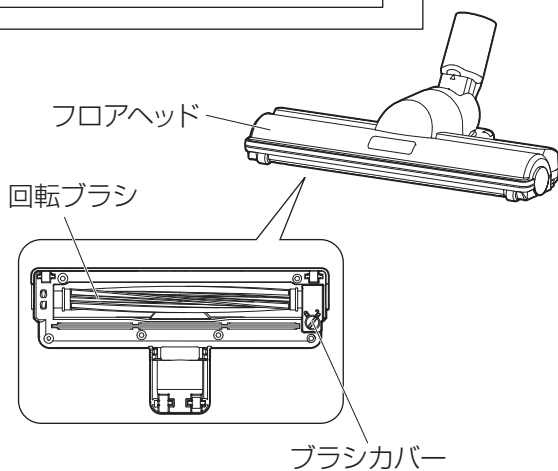
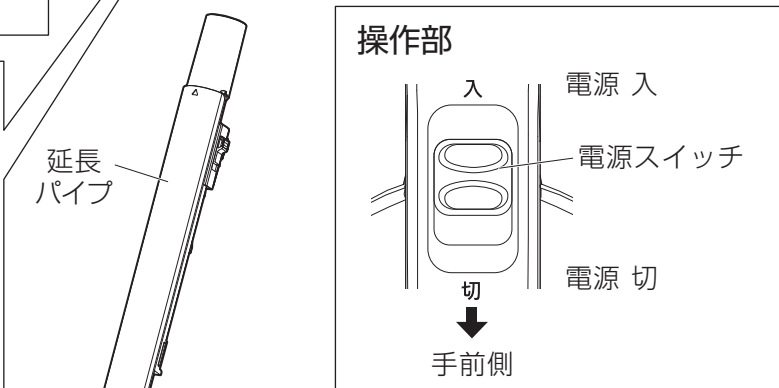
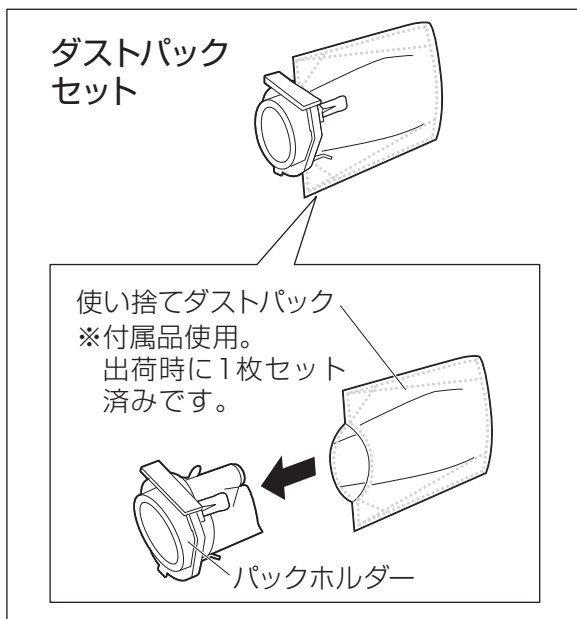
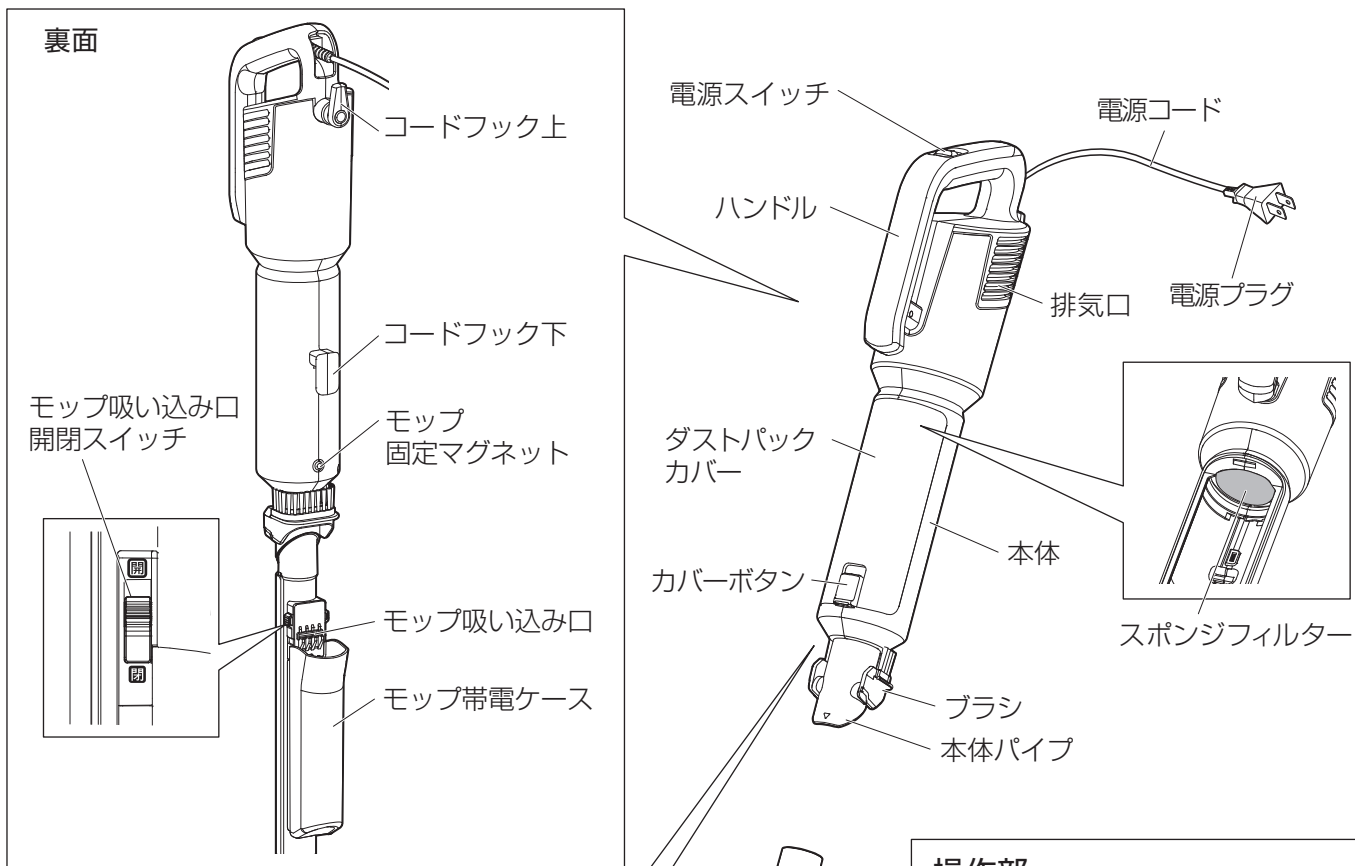
### ● スポンジフィルター

必ず取り付けて使用してください。  
破損したり、紛失したりしたときは、新しいものを取り付けてください。



消耗部品については、アイリスコールへお問い合わせください。

# 各部の名称



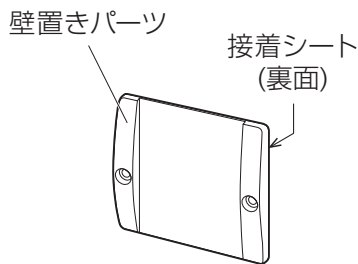
# 準備（立て掛け収納）

本体裏面のコードフック上にはマグネットが内蔵されていますので、鉄板の付いた壁置きパーツを使用することで、壁などに立て掛けて収納することができます。

- 万が一に備え、倒れた場合に人や他の物に被害を及ぼすような場所には使用しないでください。

## ■ 壁置きパーツの固定のしかた

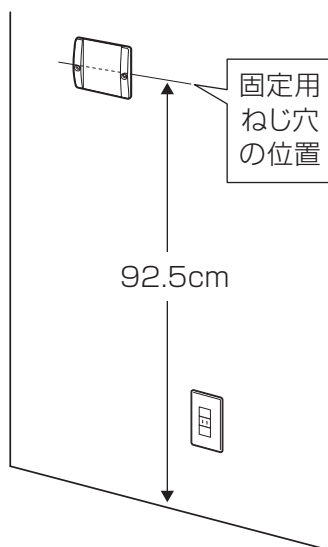
### 接着シート使用の場合



- ① 接着シートを貼る面についたほこりや油、水分をきれいに拭き取ってください。（このとき化学雑巾は使用しないでください。）
- ② 壁置きパーツ裏面のはくり紙をはがして貼り付け、十分に圧着してください。接着シートの本来の接着力が得られるまで約24時間かかります。それまでは使用しないでください。

接着（使用）できない素材と場所	
材質	ポリプロピレン、ポリエチレン、軟質ゴム
場所	紙壁、砂壁、繊維壁、はがれやすい塗装面、フッ素・シリコンなどで処理された面
	凹凸の激しい面、常に高温・多湿になる場所、水分がしみこみやすい面、屋外、壁紙のジョイント部分や周辺

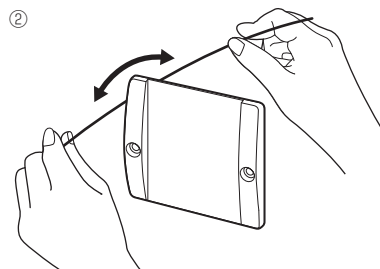
### 取り付けの高さ



- 低温では貼り付きにくいので、室温10℃以上の時に作業してください。
- 壁紙やプリント合板の表面状況・状態によっては、貼り付け面を傷めたり変色する場合があります。
- 壁紙の種類によってははがれやすいのでねじ止めしてください。ただし、この場合は壁に穴があきます。
- 場所を移動させる場合、接着シートは再利用できませんので、予備の接着シートか市販の接着シート（ニトムズ製はがせる両面接着シートT3973）をご利用ください。

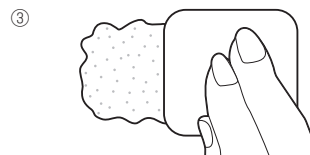
### 接着シートのはがしかた

- ① 壁置きパーツの取り付けに、ねじが使われていれば、外してください
- ② 壁置きパーツと壁のすきまに、ご家庭にある手芸糸などを入れ、左右に動かしながらシートを引き裂いてください。

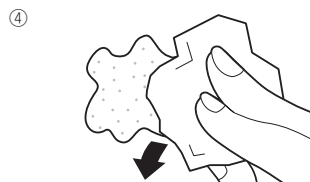


※このとき、シート基材が残ります。

- ③ ティッシュペーパー（またはタオル）を水に浸し、軽く絞ってから壁紙に残ったシート全体を覆うように約10秒くらい押さえつけてください。



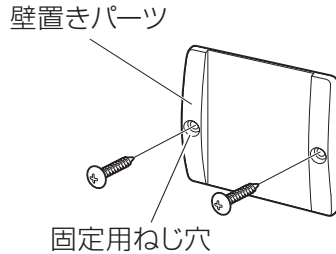
- ④ シートからティッシュペーパー（またはタオル）を離し、乾いたティッシュペーパー（またはタオル）で軽くふき取ってください。



# 準備（組み立てる）

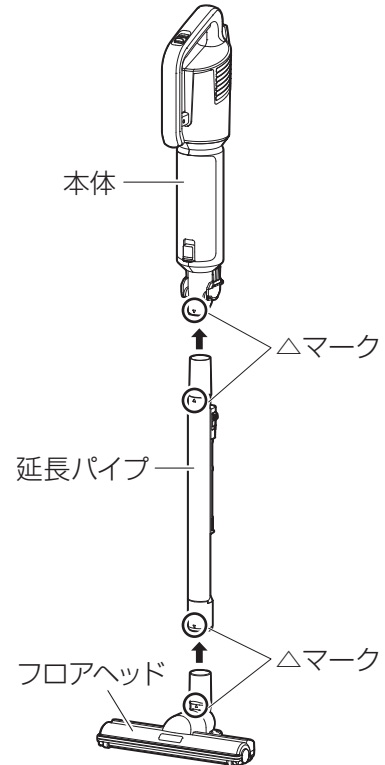
## ねじ止めの場合

- 接着シートが使用できない場合は、壁置きパーツの裏面のはくり紙をはがさず、固定用の穴に図のようにねじを通し、壁などに固定してください。



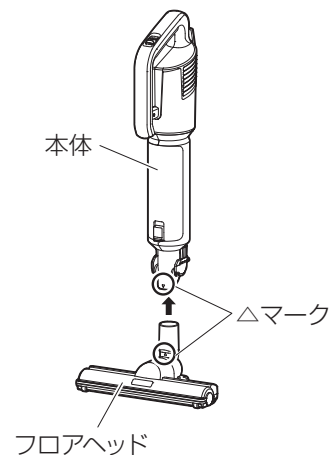
## スティックタイプ

- ① 延長パイプの「△マーク」に合わせてフロアヘッドを差し込みます。
- ② 本体の「△マーク」に合わせて延長パイプを差し込みます。



## ハンディタイプ

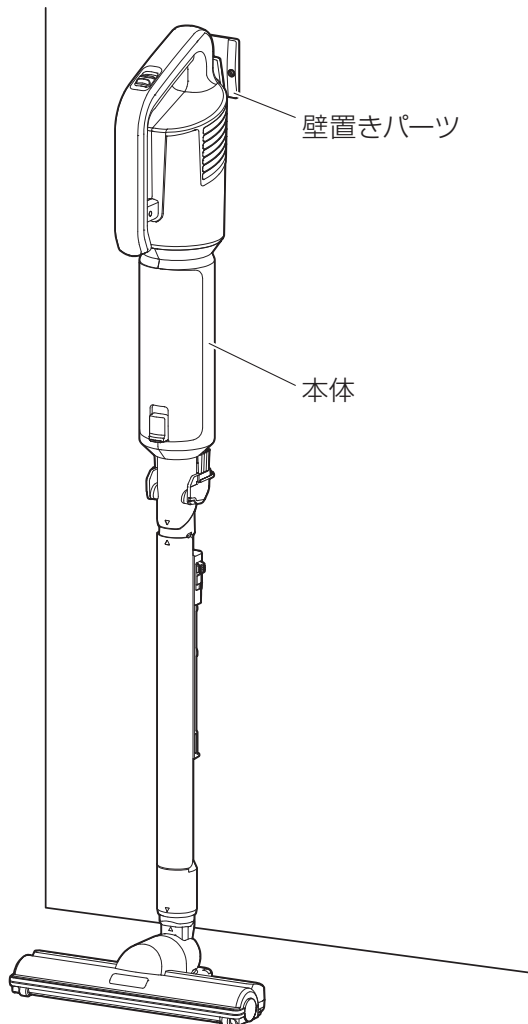
- 延長パイプを使わずに、本体パイプにフロアヘッドを直接差し込むこともできます。



※「△マーク」を合わせて差し込みます。

## ■ 本体の立て掛けかた

- 壁置きパーツに本体を垂直に立て掛けると、マグネットでくっつけることができます。

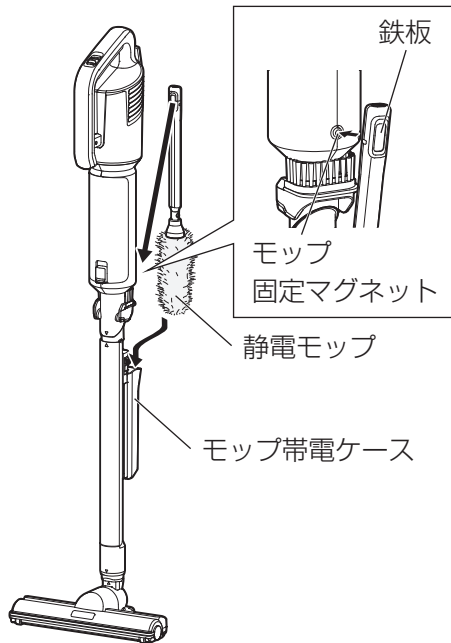


- 壁置きパーツ以外では立てかけないでください。倒れる場合があります。
- 必ず垂直に立てかけてください。ななめに立てかけると倒れる場合があります。

# 準備（組み立てる） つづき

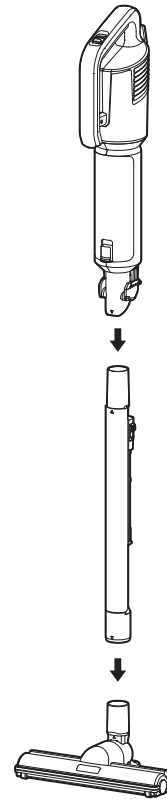
## 静電モップ

- 静電モップは、モップ部をモップ帯電ケースに入れ、ハンドルのマグネットを本体のモップ固定マグネットに固定します。



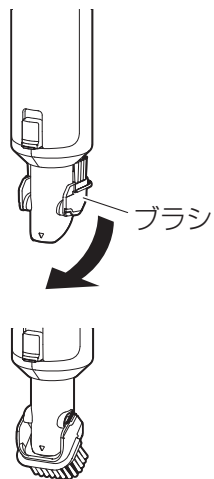
## 取り外しかた

- フロアヘッド、延長パイプを取り外す際は、人や物にぶつけないように注意して引き抜いてください。



## ブラシタイプ

- 本体パイプの先端部分を回転させて、ブラシを出すことができます。



- ※ 組み立てたあとや収納するときは、倒れないように横に寝かせて置いてください。ただし、スティックタイプのときは、壁置きパーツに立て掛けて収納することもできます。



# 使いかた

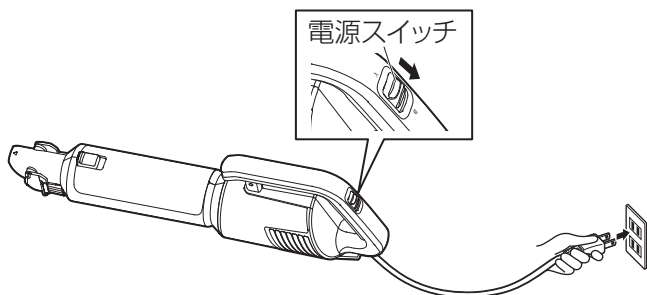
## 1 電源プラグを差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。



### 注意

- 電源プラグをコンセントに差し込む前に、必ず電源スイッチを「切」にしてください。



## 2 電源を入れる（運転開始）

- 電源スイッチをスライドさせて「入」にし、電源を入れます。



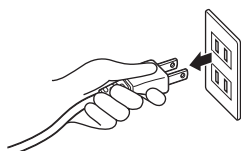
## 3 電源を切る（運転停止）

- 電源スイッチをスライドさせて「切」にし、電源を切ります。



## 4 電源プラグを抜く

- 使用後は電源プラグをコンセントから抜きます。

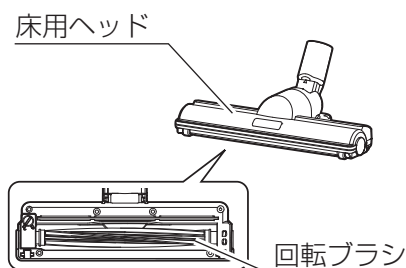


### 注意

- 電源プラグを抜く前に、必ず電源スイッチをスライドさせて「切」にしてください。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 使用後は、電源プラグを差し込んだまま放置せず、必ずコンセントから抜いてください。

## ■ 床用ヘッドについて

- 床用ヘッドを持ち上げたときは、安全のため回転ブラシは止まります。（ゆっくり回る場合もあります。）
- 毛足の長いじゅうたんなどでは、回転ブラシが止まることもあります。
- 回転している状態のブラシには絶対に触れないでください。



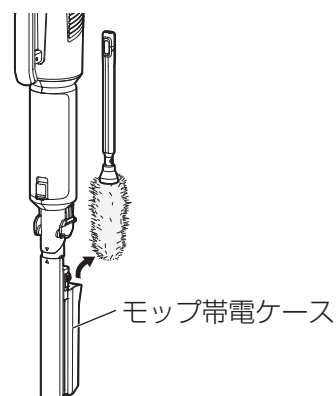
## ■ 静電モップの使いかた

静電モップは、モップ帯電ケースに抜き差しすることで帯電して、効率よくごみやほこりを吸着することができます。

モップを使用した後は、モップ吸い込み口でモップに付いたほこりを吸い取ることができます。

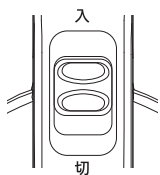
## 1 静電モップで掃除する

- モップ帯電ケースから静電モップを取り外して使用してください。
- 静電モップは、クリーナーでは届きにくい棚の上などを掃除するのに適しています。



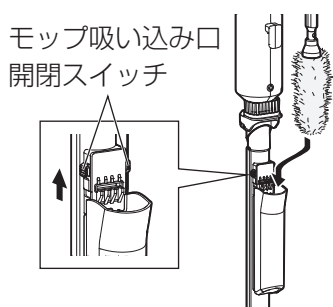
## 使いかた つづき

### 2 電源スイッチを「入」にする



### 3 モップ吸い込み口開閉スイッチを上スライドさせ、モップ吸い込み口で静電モップのごみを吸い取る

- モップを回転させながら上下に動かし、モップの全ての面についた汚れを吸い取ってください。



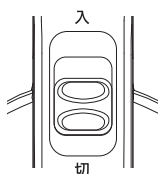
- 終了したら、モップ吸い込み口開閉スイッチを下にスライドさせ、静電モップをモップ帯電ケースに収納してください。



注意

- モップ吸い込み口が開いたままだと、ヘッドの吸引力が低下します。

### 4 電源を切る

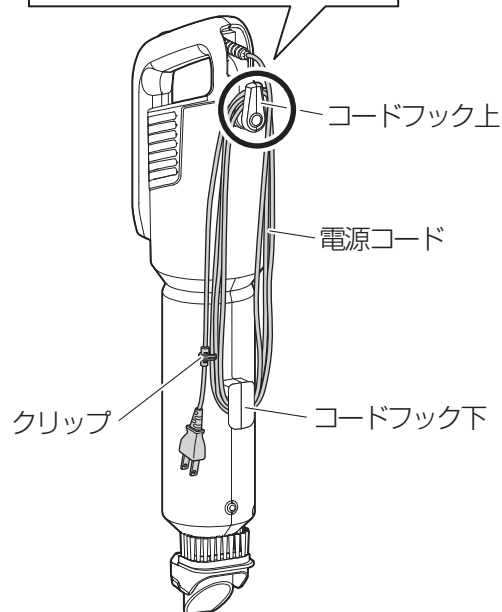
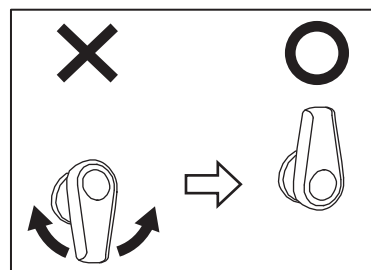


## 収納のしかた

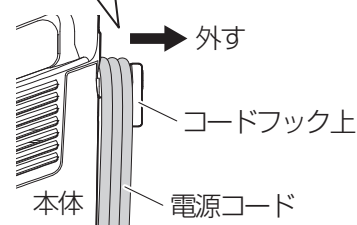
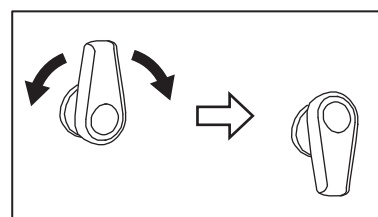
- 使用後は、なるべく電源コードを収納してください。

### 本体の裏面にある、コードフック上と下に電源コードを巻きつける

- ※ コードフック上が、下図のようになっていることを確認してください。違っているときは、下図のように回して向きを合わせてください。



- 巻き付けがゆるかったり、きつかったりすると、電源コードがほどけたりすることがあります。このようなときは、電源コードを巻き直してください。
- 巻き付けた後は、クリップで電源コードにとめてください。
- 使用するときには、コードフック上を下図のように回して向きを変えると、電源コードが外しやすくなります。

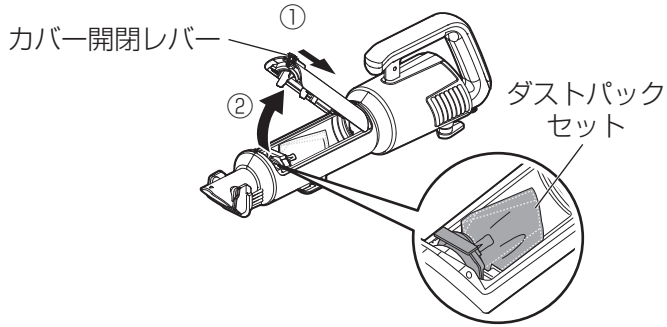


# ごみの捨てかた

- ごみはこまめに捨ててください。使い捨てダストパックが満杯の状態で使用すると、吸引力が低下したり、音が大きくなったりします。

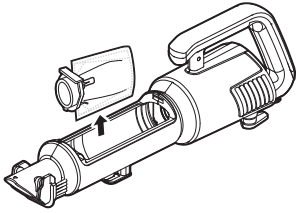
## 1 ダストパックカバーを開ける

- ・カバー開閉レバーに指をかけ、レバーをスライドさせて持ち上げてください。



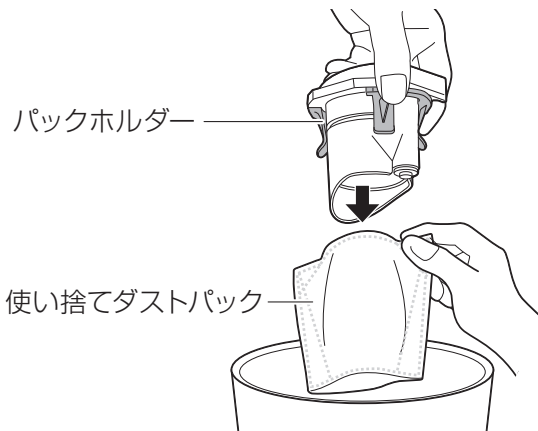
## 2 ダストパックセットを取り外す

- ・まっすぐ上に引いて取り外してください。



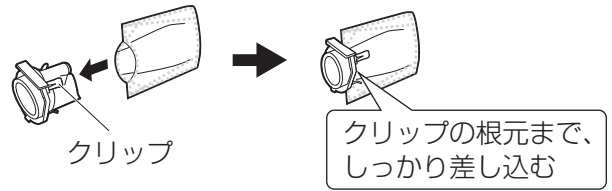
## 3 ごみを捨てる

- ・使い捨てダストパックの角をつまんで、パックホルダーから外し、そのままゴミ箱へ捨てます。  
※パックホルダーは捨てないでください。



## 4 新しいダストパックを取り付ける

- ・使い捨てダストパックを、パックホルダーの4か所のクリップの根元まで差し込んでください。

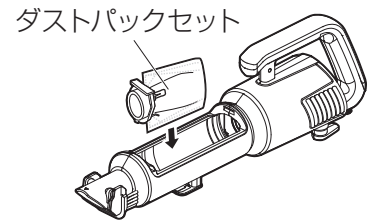


※使い捨てダストパックは必ず取り付けて使用してください。

※クリップは無理に広げないでください。

## 5 ダストパックセットを本体に取り付ける

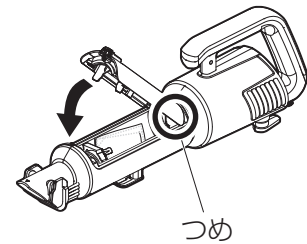
- ・元の位置に、上からまっすぐ差し込んでください。



※使い捨てダストパックがダストパックカバーにはさまれないように、中に押し込んでください。

## 6 ダストパックカバーを取り付ける

- ・カチッと音がするまで、しっかり閉めてください。



# お手入れのしかた

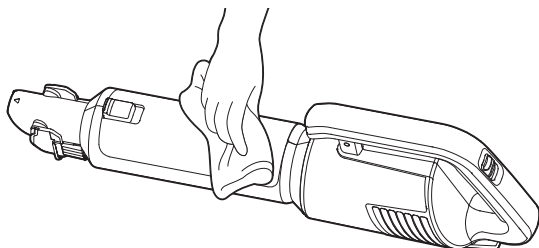


注意

- 本体に水をかけないでください。感電・故障の原因になります。
- 洗剤を使用する場合は、中性洗剤をうすめて使用してください。
- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用すると、変色・変形・変質・破損し故障の原因になります。

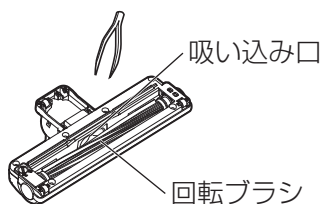
## ■ 本体

- ・ 固くしぼったぬれふきんで拭いてください。
- ※ 中性洗剤を使用した後は、十分に拭き取ってください。

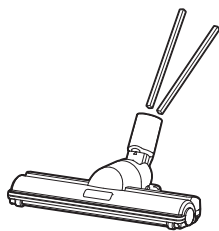


## ■ 床用ヘッド  ごみがつまったら

- ・ 回転ブラシや吸い込み口にごみがからみついたら、ピンセットなどで取り除いてください。




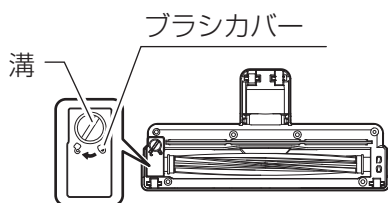
- ・ 床用ヘッド内部にごみがつまると、吸引力が低下します。
- 定期的に点検して、ごみがつまっていたら、ピンセットや割ばしなどで取り除いてください。



## ■ 回転ブラシ  汚れが目立ってきたら

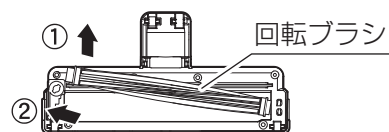
### 1 ブラシカバーを取り外す

ブラシカバーの溝をコインなどで「」に合せ、カバーを外します。



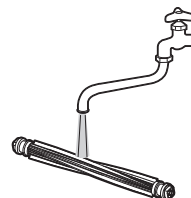
### 2 回転ブラシを外す

回転ブラシを①の方向に上げ、②の方向に引き抜きます。




### 3 回転ブラシを水洗いする

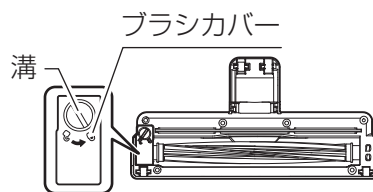
回転ブラシの両端のごみを取り除いてください。毛や糸くずなどが回転ブラシ部にかからまっている場合は、はさみなどで取り除いてください。汚れが落ちない場合は流水で汚れを落としてください。



- ・ 水洗いした後、よく乾かしてください。

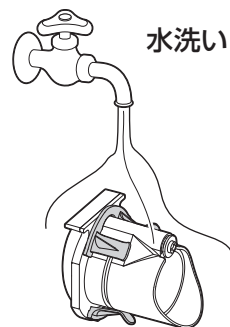
### 4 回転ブラシを取り付ける

よく乾燥させてから、逆の手順で回転ブラシをセットし、ブラシカバーをぴったり閉め、最後に、溝を「」に合わせます。



## ■ パックホルダー、ダストパックカバー

- ・ 汚れた場合は、水洗いしてよく乾燥させてください。

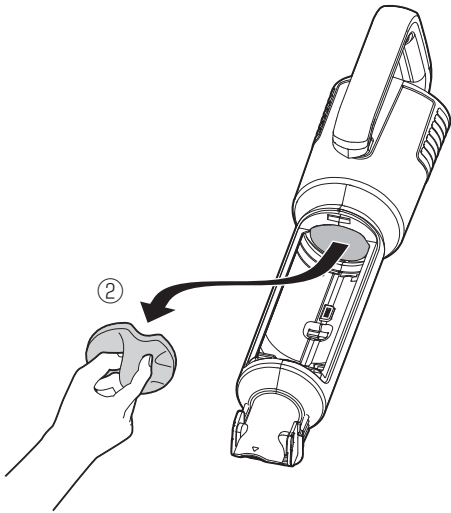


注意

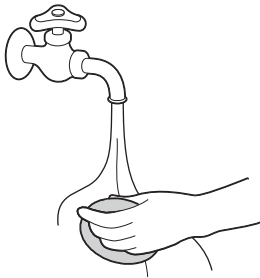
- 水洗いをした場合には、風通しのよい日影などで、十分に乾燥させてから装着してください。

## ■ スポンジフィルター

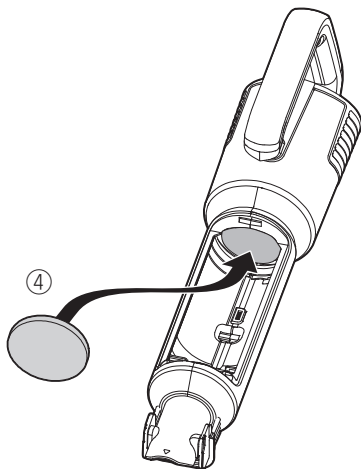
- ①ごみの捨てかた 1、2を参照して、ダストパックカバー、ダストパックセットを取り外します。
- ②ダストパックセット収納部の奥に見えるスポンジフィルターをつまんで抜き出します。



- ③スポンジフィルターをはたくか、水洗いしてよく乾かしてください。



- ④スポンジフィルターを取り付けます。ダストパックセット収納部奥の壁の内側に、スポンジフィルターの端を全周押し込みます。



- ⑤ごみの捨てかた 5、6を参照して、ダストパックセット、ダストパックカバーを取り付けます。

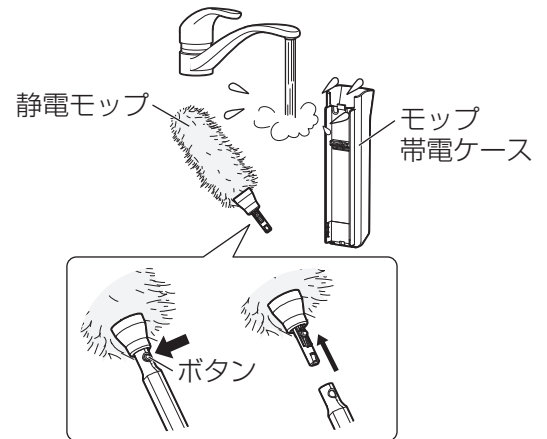


- 水洗いをした場合には、スポンジフィルターを風通しのよい日影などで、十分に乾燥させてから装着してください。
- お手入れした後は、必ずスポンジフィルターを装着してください。装着せずに使用するとモーターの故障の原因になります。

## ■ 静電モップ・モップ帯電ケース

汚れが目立ってきたら

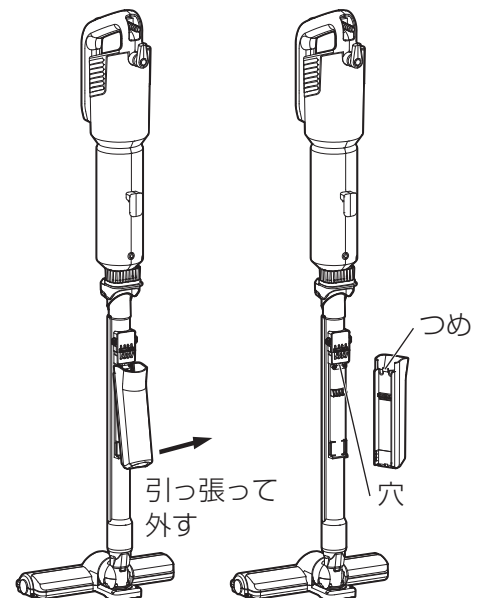
- ・モップ帯電ケースを水洗いし、よく水を切り、よく乾かしてください。
- ・静電モップは、ハンドルを取り外し、モップ部を水洗いしてください。洗ったあとはタオル等で水をすいとり、よく乾かしてください。



※ハンドルを取り外すには、ハンドルの先端のボタンを押しながら、モップ部を引き抜いてください。

## モップ帯電ケースの取り外しかた

- ・モップ帯電ケースの下側を後ろに引っ張って外し、下側に引っ張ってつめを外します。
- ・取り付けるときは、モップ帯電ケース上側のつめを延長パイプ裏面の穴に差し込み、モップ帯電ケースの下側を延長パイプに押し込んで取り付けます。



# 故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状態	考えられる理由	処置
運転しない	●コンセントに電源プラグが正しく接続されていない	●電源プラグをコンセントに差し込み直し、電源スイッチを「入」にしてください。
	●モーターが過熱して、保護装置が働いた	●「保護装置について」の説明にしたがい、処置してください。(P4)
吸引力が弱い	●使い捨てダストパックがいっぱいになっている	●使い捨てダストパックを交換してください。(P11)
	●フロアヘッド、延長パイプが詰まっている	●中を点検し、詰まっているものを取り除いてください。(P12)
	●スポンジフィルターに、ごみやほこりがたまり、目詰まりしている	●スポンジフィルターのお手入れをしてください。(P13)
	●ダストパックカバーが正しく閉まっていない	●ダストパックカバーを取り付け直してください。(P11)
運転音が大きくなった	●使い捨てダストパックがいっぱいになっている	●使い捨てダストパックを交換してください。(P11)
	●フロアヘッドや延長パイプに、大きなごみが詰まっている	●中を点検し、詰まっているものを取り除いてください。(P12)
	●スポンジフィルターに、ごみやほこりがたまり、目詰まりしている	●スポンジフィルターのお手入れをしてください。(P13)
使用中、本体やハンドルが温かい	●モーターの発熱により温かくなる	●異常ではありません。
床用ヘッドの回転ブラシが止まる	●回転部にごみやひもが巻きついたり、つまっていたりする	●床用ヘッドをお手入れしてください。(P12)
	●床用ヘッドを持ち上げたり、逆さまにしたりしている	●安全のため、床用ヘッドを持ち上げたり、逆さまにしたりすると、回転が停止します。

## それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



### 警告

ご自分での分解・修理・改造はしないでください。

# 仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	390W
吸込仕事率※1	80W
集じん容積	0.30L
使用温度範囲	0～40℃
外形寸法	幅 270mm × 奥行 189mm × 高さ 1007mm
質量	1.9kg (本体、延長パイプ、フロアヘッド組み立て時)
電源コード長さ	4m
セット内容	モップ、ダストパック 25 枚入り (内 1 枚本体セット)、 壁置きパーツ、予備接着シート、ねじ× 2

※ 1 日本工業規格C9108にもとづく測定方法による。

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください。

## ■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

## ■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

## ■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

## ■ 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、6年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

## 長年ご使用のクリーナーの点検を！

### 愛情点検



こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある
- ボタンを押しても、運転しないときがある
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなったり、変色したり、こげくさいにおいがする
- 電源コードに破れがある
- 運転中に異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、すぐに運転を停止し、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店またはアイリスコールに点検修理をご相談ください。

# 極細軽量スティッククリーナー IC-SBA6

# 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間	
年 月 日		お買い上げ日より：1年間 ただし、消耗品を除く	
お客様	お名前	※ 販売店	住所・店名
	ご住所 〒		電話 ( ) -
電話 ( ) -		電話 ( ) -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

## 保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
  - お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
  - 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
  - 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
  - お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

**アイリスオヤマ株式会社** 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

**アイリスコール** (通話料無料)

**0120-311-564**

修理に関するお問い合わせは

**修理専用コール** (通話料無料)

**0800-170-7070**

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通信料無料)

**0800-888-2600**

Web からのお問い合わせは

<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください